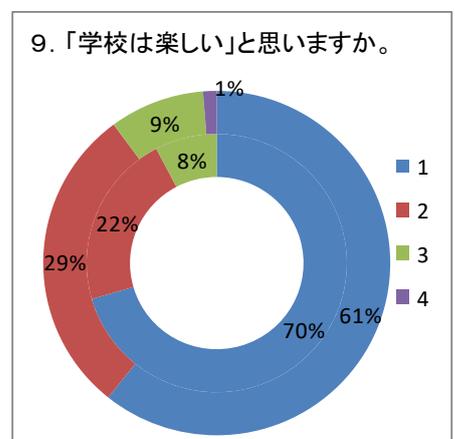
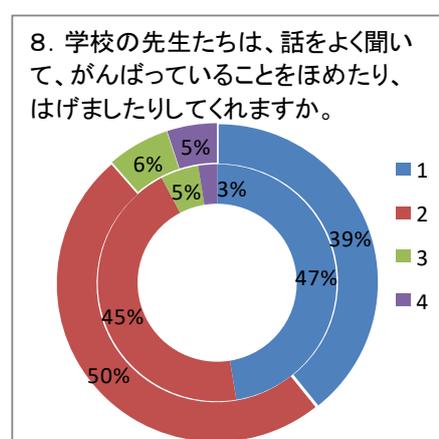
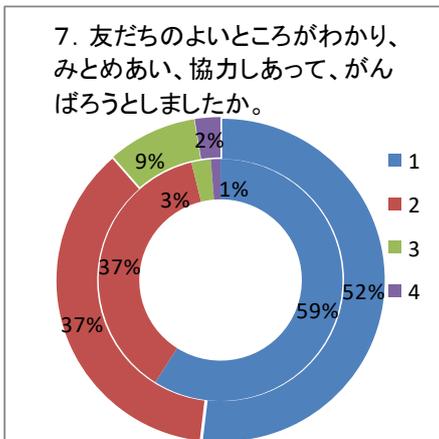
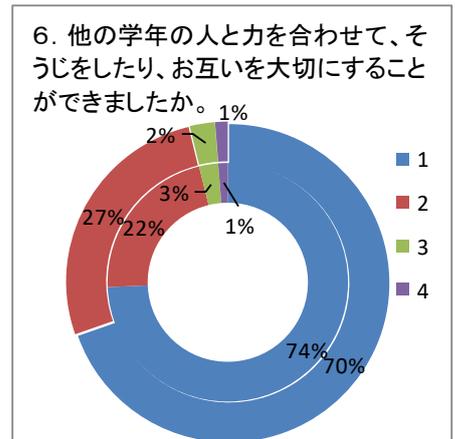
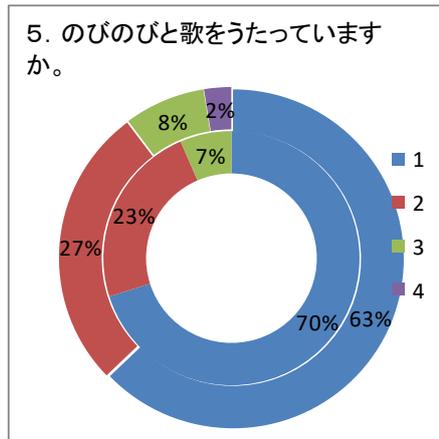
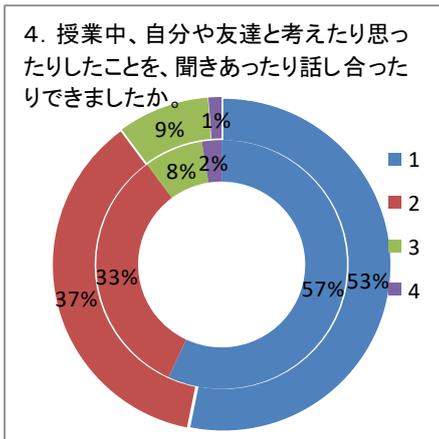
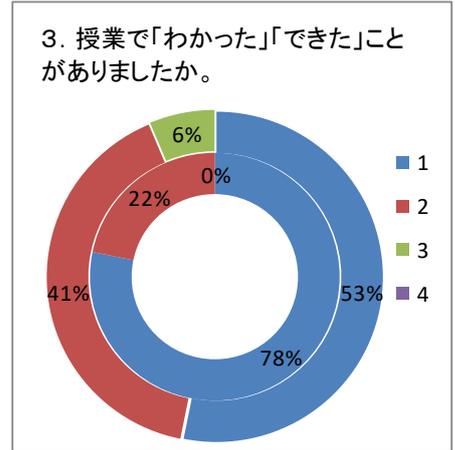
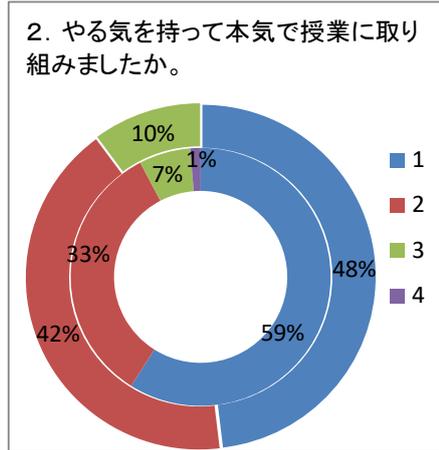
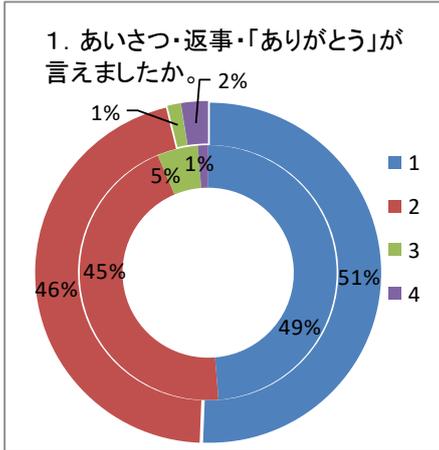


光れ! そえひの子(12月学校評価アンケート結果)

2学期末(12月)に実施した学校評価アンケートの結果をお知らせします

2学期を振り返って<児童評価>

1 とてもそう思う 2 そう思う 3 そう思わない 4 とても思わない



2学期を振り返って〈保護者評価〉

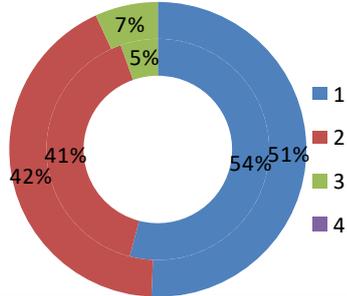
1 とてもそう思う

2 そう思う

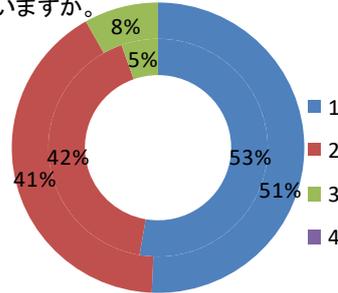
3 そう思わない

4 とてもそう思わない

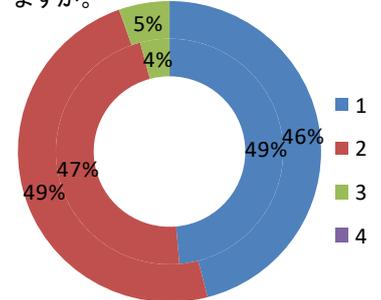
1. 学校は、返事や挨拶、感謝の言葉などを伝え合い、コミュニケーション力を高める指導を行っていると思いますか。



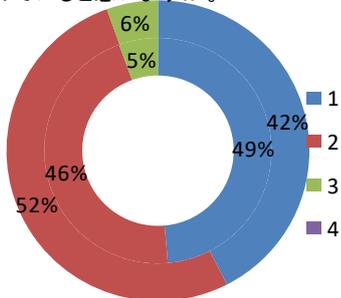
2. 学校は、子ども達が、本気になって取り組める授業や活動をつくりだすことに努めていると思いますか。



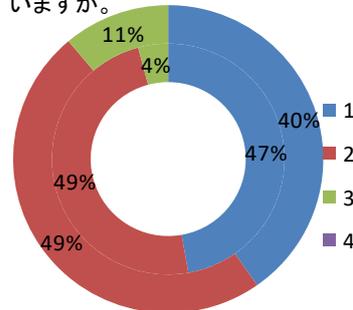
3. 学校は、「わかった・できた」という喜びが自信へとつながる授業づくりに努めていると思いますか。



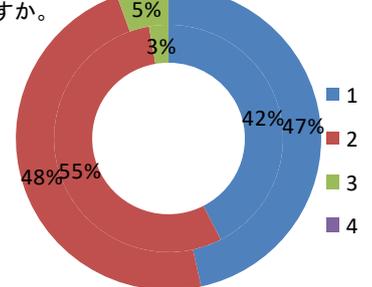
4. 学校は、友だちとの活動や話し合いなどを通して、友だちとのかかわりから学ぶ授業に努めていると思いますか。



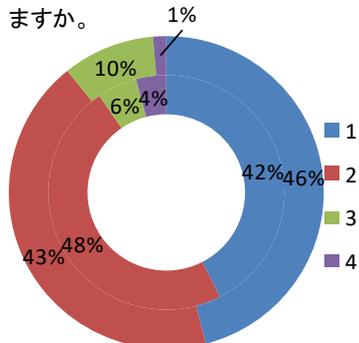
5. 学校は、子どもが自分の思いを伝えたり表現したりする力をつけることに努めていると思いますか。



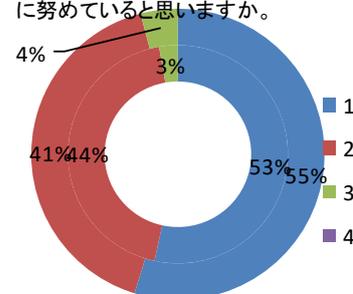
6. 学校は、友だちとともに身体を動かしたり、互いに認め合い、心を合わせる活動を通して、がんばる気持ちが育つ支援ができていると思いますか。



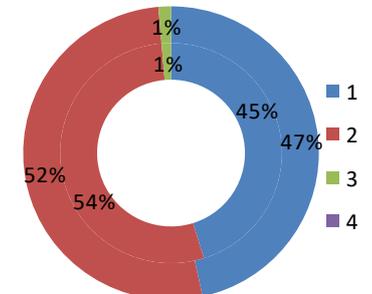
7. 学校は、家庭や地域の方の声を聞こうと、努めていると思いますか。



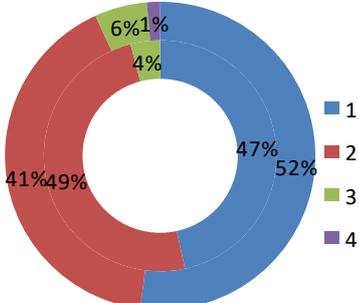
8. 学校は、クラブや地域の方に学ぶ学習を組んだり、ふれあい伝承広場を計画したりする等、家庭・地域の方と連携して教育活動の充実に努めていると思いますか。



9. 学校だよりやホームページ、学年通信などで、「子ども達の様子」や「学校の願い」の情報発信に、努めていると思いますか。



10. 学校は、子ども達にとって、「楽しい学校づくり」に努めていると思いますか。



<外部評価>

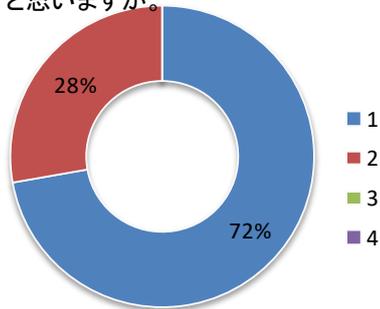
1 とてもそう思う

2 そう思う

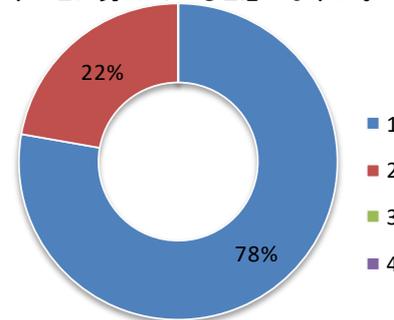
3 そう思わない

4 とてもそう思わない

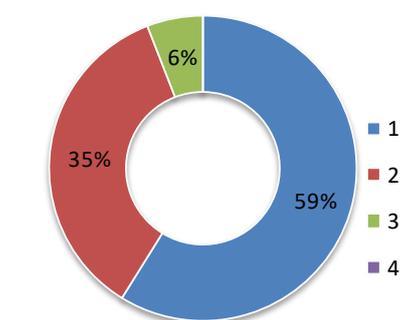
1. 学校は、返事や挨拶、感謝の言葉などを伝え合い、コミュニケーション力を高める指導を行っていると思いますか。



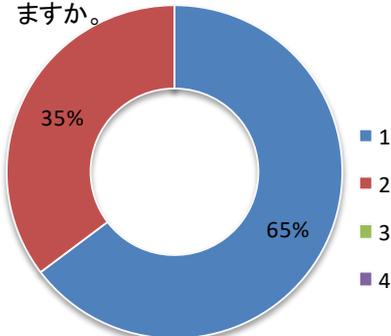
2. 学校は、子ども達が本気になって取り組める授業や活動をつくりだすことに努めていると思いますか。



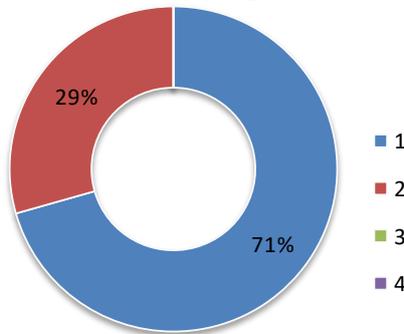
3. 学校は「わかった」「できた」という喜びが自信へとつながる授業づくりに努めていると思いますか。



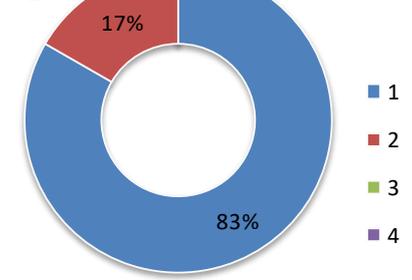
4. 学校は、友達との活動や話し合いなどを通して、友達のかかわりから学ぶ授業に努めていると思いますか。



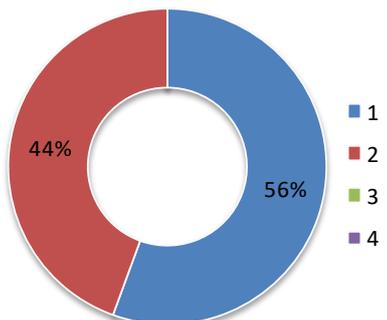
5. 学校は、子どもが自分の思いを伝えたり表現したりする力をつけることに努めていると思いますか。



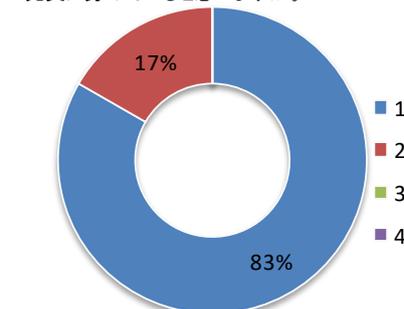
6. 学校は、友だちとともに身体を動かしたり、互いに認め合い、心を合わせる活動を通して、がんばる気持ちが育つ支援ができていると思いますか。



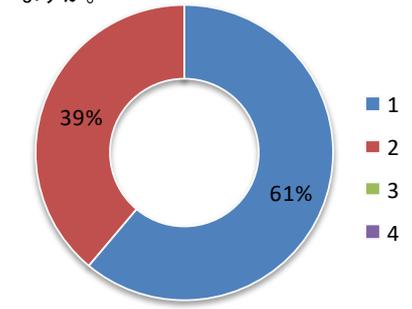
7. 学校は、家庭や地域の方の声を聞こうと、努めていると思いますか。



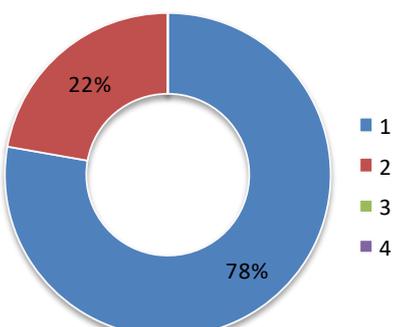
8. 学校は、クラブや地域の方に学ぶ学習を組んだり、ふれあい伝承広場を計画したりする等、家庭・地域の方と連携して教育活動の充実に努めていると思いますか。



9. 学校だよりやホームページ、学年通信などで、「子ども達の様子」や「学校の願い」の情報発信に、努めていると思いますか。



10. 学校は、子ども達にとって、「楽しい学校づくり」に努めていると思いますか。



〔考察〕

・「わかった」「できた」で自信をつけ、自分のよさや成長を感じる

児童の3番の質問について、前回よりも「そう思う」が大幅に増え、「とてもそう思う」が減りました。「そう思わない」と感じている子どもが数%出ています。

この傾向は特に低学年で出ています。授業が進み、多くの内容を習得する時期になってきました。内容は少しずつ難しくなっています。保護者・地域の方のアンケート結果が前回とほぼ同じ数値であることから、子どもの実感としてより難しい内容を学習しているという感想を持っているのではないかと考えられます。

また、「そう思わない」と感じている子どもが6%います。本校ではユニバーサルデザインに基づく授業や、子どもへの個別の配慮などに取り組んできました。個々の子どもにあった手立てをうち、「わかった」「できた」という気持ちを持つ授業づくりに取り組んで参ります。



・伝え合い、つながり、深める

あいさつについて、特に地域の方から「気持ちのよい挨拶ができる子どもが多い」「元気なあいさつで、逆に子どもから元気ももらっている」などのお話を寄せていただきました。人とつながる入口である挨拶は引き続き、児童会活動と職員の声かけを中心に運動を展開して参ります。

また、友達と伝え合い考えあう授業展開を仕組み、ともに考え学ぶよさを感じている子どもも多くいます。小規模校のよさをいかし、縦割り班活動による清掃や児童会活動を通して異学年の人間関係づくりに取り組んでいることなど、互いに学び合う活動の良さを感じられるような活動を展開していきたいと考えています。



・地域とともに歩む

「ふれあい広場」「ふれあい伝承広場」、見守り隊や傍陽小応援隊の活動など、傍陽小学校は多くの活動で地域の方とともに子どもを見まもり育てています。今回は地域の方からも評価や感想をお寄せいただきました。日常的な子どもの姿の中に、光るところがいくつもあることを教えていただいております。今後も、地域とともに歩む学校づくりを進めて参りますとともに、これからの取り組みについて、学校だよりやホームページで積極的に発信していきます。ご協力よろしく申し上げます。

